

—いのち、くらし、平和が大事！—

日本共産党京都市議会議員

山本 陽子 活動ニュース

VOL.39 2018年11月25日号

連絡先 日本共産党山科区生活相談所 山科区西野大手先町8-8 ☎595-8342

もみじまつり
へのご参加ご協力
ありがとうございました！

山科区議会議員
山科区議会議員
山科区議会議員

子どもの未来を考えるシンポジウム

今回のシンポジウムは、昨年、京都市の新局として創設された『子ども若者はぐくみ局』について考える企画でした。まず保健師さんや市職員の組合からの現場報告。今まで保健センターに集まって専門職集団の役割を発揮していた保健師さんが、局の再編でいろいろな部署に散らばり、子育てや保健衛生の課題にじっくり取り組むことができなくなっていること。また、保育士の資格を持つ保育士が、保育現場ではない保健福祉センターに配属され、保育とは関係ない事務に追われていることなど、子どもへの支援を充実する局の目的とは相反する課題が報告されました。さらに私もフロアから発言。生まれてから39歳の青年まで、切れ目のない支援を掲げている「はぐくみ局」が、高すぎる学費やブラックバイトなどの青年の課題について受け止めておらず、事業の委託や、他局の政策頼みでは青年の課題を真に解決できない実態などを報告しました。



11/18 もみじまつり大成功！

秋 晴れのお天気のなか、5000人近い方にご来場いただきました。ご参加、ご協力ありがとうございました！模擬店や子どもの広場也大盛況でした。

来年の統一地方選挙を目の前に、山科でも京都刑務所移転で目新しい施設の誘致が言われていますが、そもそも、国は依然として刑務所移転を認めていないこと（新聞報道は勇み足）、一点豪華主義で開発しても市民の暮らしは良くなならない、今こそ求められているのは、市民の暮らしや地域の中小企業の実態をみて、地に足のついた支援の底上げが必要であることなどを述べ、選挙への決意をお話しました。

子連れのお母さんに、全員制の温かい中学校給食の実現についてお話すると、「ぜひ実現してほしい」と、大変反応がよかったです。



山科駅前バス停 上屋根の設置工事が始まります



山科駅前のバス停～タクシー乗り場の通路に、雨の日でも困らないよう上屋根が設置されます。山科区民の利用の多い公共スペースが充実されることは嬉しい報告です。



「えーっ！」。聞いてきたお姉ちゃんが一番ショックを受けています。次の日も「聞きたくなかったわ……」と悲しそう。親には無理を言えなくても、サンタさんなら気兼ねなくお願いできる、という気持ちもあったようです。小二と小四、大きくなってきたので、ほしいものはお年玉と相談してよくよく考えてもらうことにします。



先日突然、お姉ちゃんが「もしかして、サンタさんは、ママかパパなの？」と聞いてきました。うっ。……最近、サンタさんへのプレゼントのリクエストが、二万、三万円するゲーム機など、金額が上がってきていて、高額なものでもサンタさんならプレゼントしてくれる！というのほちよつと困るなあ……、と思っていたところでもありました。この際にと、「実は……」とサンタの正体をばらしてしまいました！

「今度のクリスマスに、ほしいのは……」と一年中、その時その時にほしいおもちゃが変わる子どもたちですが、いよいよクリスマスも近づき、「今年は何を頼もうか」とせわしなくなってきました。これまでは二人ともサンタさんにお手紙を書いて、ほしいものを頼んでいました。時には在庫がなく、お願いしたものが来ない年もあったけれど、たいしては聞いてくれるサンタさんでした。

サンタさんの正体

ママチャリ
子育て日記

